

労働大臣杯 全日本実業柔道団体対抗大会報告書

——阪神淡路大震災復興祈念大会——

新日鐵が2年連続27回目の優勝

ガンバレ神戸!! 阪神淡路大震災復興祈念大会労働大臣杯争奪第46回全日本実業柔道団体対抗大会は6月8、9の両日、神戸市須磨区緑台(神戸総合運動公園内)グリーンアリーナ神戸で盛大に行われた。本大会から8チームが12チームと拡大した男子第一部は新日本製鐵とJRA日本中央競馬会が昨年と同じく決勝で顔を合わせた。実力は伯仲しており、0-0の引き分けとなったが、代表者戦の結果、新日鐵の増地克之四段に旗三本とも上がり、僅差の判定勝ちをものにした。新日鐵は2年連続通算27

回目の日本一となった。

第二部(26チーム)は、そごうがNTT東京と準決勝で代表戦にもつれ込んだ他は堅実に試合を進め、決勝で新日鐵広畑の追跡を押えて初優勝を決め、第一部復帰をものにした。

第三部(80チーム)もタッグ高宮接骨院が三菱建設を破って初優勝した。

今年から一、二部制に切り替えた女子は第一部を5チームによる5人制(従来は3人制)総当たり式を採用、内容の充実を図った。この結果、選手層の厚いミキハウス

が2年連続5回目の優勝を飾った。また従来通り3人制勝ち抜き式の第二部は7チームが参加、大阪府警が1-0でバツケンモーツァルト(広島市の洋菓子製造業)を降して新しい優勝旗を手にした。

なお、8日の開会式で年間最優秀選手賞の永野重雄杯が幕張世界柔道71kgチャンピオン秀島大介(JRA)に、宮崎輝杯が福岡国際女子柔道選手権大会52kg優勝の菅原教子(ダイコロ)に、それぞれ贈られた。



開会式であいさつする永井孝信労働大臣(初の大出出席)



年間最優秀選手賞 宮崎輝杯を齋藤会長から受賞する菅原教子選手



開会式で歓迎の挨拶をする神戸市長



定例総会で挨拶する阿南議長(中央)

「定時総会」開催される

第35回定時総会は、6月8日(土)10時15分からグリーンアリーナ神戸(神戸市)で開催され平成8年度事業の「ガンバレ神戸/阪神・淡路大震災復興祈念大会」第46回全日本実業団体対抗大会」はじめ下記の第1号議案から第4号議案まで満場一致で承認された。

- 第1号議案 平成7年度事業報告
- 第2号議案 平成7年度収入支出決算
- 第3号議案 平成8年度事業計画案
- 第4号議案 平成8年度収入支出予算案

なお、定時総会に先立ち理事会が開催され同議案が了承された。

男子第一部

代表戦は増地―大漣

新日鐵が陽動戦術？



2連覇を達成した村田監督と新日鐵チーム

第一部決勝。先鋒戦の養父―秋山は前年11月の実業団ブラジル訪問に同行したエース級である。それだけに両者とも全てを知り尽くしている。互いに技を封じ合い、慎重に守り切った4分間。以後も引き分けが

続き、大将戦はベテラン新日鐵の岡泉兄(30)と今が盛りの賀持(26)の顔合わせ。だが、ここでも気迫の岡泉は賀持左右の背負い投げをことごとくつぶして技を掛けさせず、スタンドため息と緊迫感に満々。JRAとして賀持に大きく期待を寄せた一戦であったが…。

代表戦のメンバー選びは互いの作戦に「読み」も大きく動く。JRAは「新日鐵は養父」と読んだ。先鋒の任務を終えて以後16分間休養は十分の養父だ。そしてJRAは次鋒に出た大漣を当てることにした。JRAから見ると新日鐵側は養父、岡泉弟、中谷の三人が立ち上がって肩を回したり、準備運動を始めている。この中から右端の養父が出る。疑う余地はないと見えた。しかし、これが新日鐵の陽動作戦だったとしたら…。突如、ベンチに座していた岡泉兄、増地のうち、増地が立ち上がって腕を回し始めた。静かな動きであった。その時を待っていたように場内放送が「新日本製鐵 増地選手」の名をコールした。

増地と大漣。その戦いの流れも微妙であった。増地は左大内刈り、右で朽木倒しと追い込む場面を作った。4分間を過ぎたブザーの合図で、旗判定に持ち込まれる。どちらに上がるか、全く分からない、その一瞬、「判定」の声と共に赤旗が三本、増地にそろった。

増地は昨年まで実柔連のマルナカ(阪神山陽四国にマーケット)の所属だった。今春、筑波大の大学院修了を機に新日鐵の社員となった。

鉄の軍団この気迫

村田正夫監督の左肩は、びっしり濡れていた、選手の汗か、涙の跡か。「増地はよくけいこし、調子も良かったので代表戦に使った。引き分けもあったが、積極的だった。出来れば養父と増地で2点取りたかったが、JRAもこちらを知り尽くしているから。大会前の合宿を一週間、近大でやった。4分やったら4分休む、その4分間の中に集中させて流れを作るのが目的だった。結果的にソツのない柔道だった。」

監督就任二年目でV2とは監督みょうりー「いや、選手みょうり。前日も第二部で



決勝 代表戦の増地(左)と大漣

は高卒ばかりで固めたチームが決勝進出した。今日の第一部チームが奮起する材料となった。実業団では傑出したチームだ。岡泉兄弟の準決勝の頑張り、甲斐の何としても篠原を防ぐ、その気迫…甲斐は救急車で病院に運ばれた。(左ひじじん帯損傷甲斐はケガするまで頑張った。僕もまづかったけど準決勝では涙を出してしまった。甲斐のためにも皆頑張ろう)

鉄の軍団は県下の広畑に凱旋した。

「ガンバレ神戸!!」ということで、僕たちも姫路なので、やっと監督に微笑が浮かんだ。

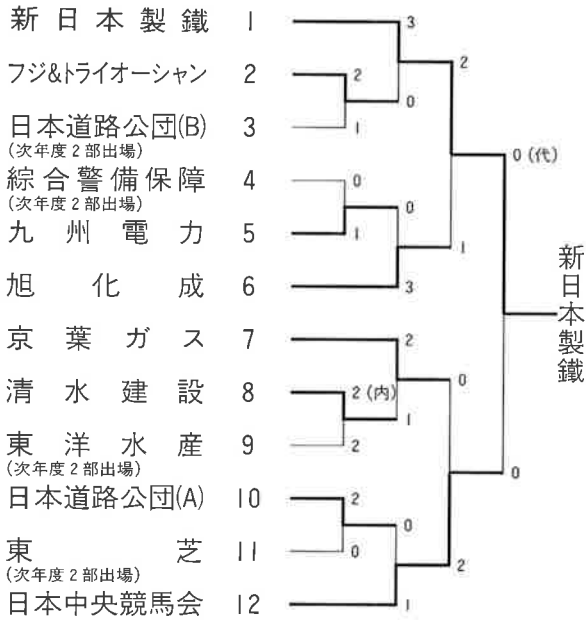
(宮澤正幸―スポーツジャーナリスト)

永井労相がスピーチ

○：8日の開会式(12時に地元選出、永井孝信労働大臣が出席した。労働大臣杯争奪の当大会に現職の大臣が顔を見せ、あいさつをしたのは初めてのこと。大臣は早めに来場し、特別室でオリンピック代表の田村亮子女子4段(帝京大3年)と親しく会話を交わし、極めて快活な表情で開会式に臨んだ。労働大臣の出席、激励に大会は例年より盛り上がり、多くの成果を収めた。

男子第一部成績表

優勝 新日本製鐵
 準優勝 日本中央競馬会
 第3位 旭化成工業
 第3位 京葉ガス



【1 回 戦】

フジ&トライオーシャン 2—1 日本道路公団 B
 九州電力 1—0 総合警備保障
 清水建設 ②—2 東洋水産
 日本道路公団 A 2—0 東芝

【2 回 戦】

新日鐵 3—0 フジ&トライオーシャン
 旭化成 3—0 九州電力
 京葉ガス 2—1 清水建設
 日本中央競馬会 1—0 日本道路公団 A

【準 決 勝】

第1試合

新日鐵 2—1 旭化成

増地克之	4段	—×—	下出善紀	5段	
⊖岡泉	茂	4段	注意	窪田茂	3段
養父直人	4段	—×—	松村浩二	4段	
甲斐康浩	4段	横四方固め	筧原信一	3段	
⊖岡泉	淳	4段	注意	小林広幸	3段

第2試合

日本中央競馬会 2—0 京葉ガス

藤本博史	3段	—×—	山本兼治	3段
○松本昌広	3段	横四方固め	中嶋一也	3段
賀持道明	4段	—×—	上本裕祥	4段
佐々木伸也	3段	—×—	山岸裕二	3段
⊖大瀧賢司	3段	有効	武藤裕次	4段

【決 勝】

新日鐵 0—0 日本中央競馬会

養父直人	4段	—×—	秋山勝彦	5段
岡泉茂	4段	—×—	大瀧賢司	3段
増地克之	4段	—×—	佐々木伸也	3段
中谷弘	4段	—×—	松本昌広	3段
岡泉淳	4段	—×—	賀持道明	4段

(代 表 戦)

●増地克之 4段 3—0 大瀧賢司 3段

優 秀 選 手

〔男子〕

第一部

増地克之 (新日鐵)

大瀧賢司 (JRA)

山本兼治 (京葉ガス)

阿部兼治 (そごう)

永井亮平 (新日鐵広畑)

駒井拓郎 (上組)

蓮見弘樹 (タッグ高宮接骨院)

野本大志 (三菱建設)

中尾成志 (化成物流)

第三部

大森千賀子 (ミキハウス)

永井和恵 (ダイコロ)

木山奈央子 (大阪府警)

堀利容子 (バッケンモーツァルト)

〔女子〕

第一部

岡泉茂 (新日鐵)

筧原信一 (旭化成)

野瀬守弘 (そごう)

小沼誠司 (NTT東京)

今本雅信 (タッグ高宮接骨院)

今庄智樹 (アイシン精機)

岡本雅信 (タッグ高宮接骨院)

白石千恵 (大阪府警)

笹村千津子 (ミキハウス)

男子 第二部

一部復帰めざして

そこう監督

大崎昭浩

うちはこの5人しかいない。しかし何と
しても一部復帰を目標にして半年前から合
宿でメニュー組んだせいで精神的にも皆が

強くなった。合宿は月2回、一週間ずつや
った。平均すると、うちは小さいチームな
ので国士大などで大きい人に相手になっ
てもらった。野瀬は大将向きで、せり合っ
て来ると強い。



第二部初優勝のそこうチーム

【準 決 勝】

そ	ご	う	0	—	0	N	T	T	東 京
石川哲也	3段	—	×	—	青沼康之	3段	沼口敦司	3段	3段
澤田一勝	3段	—	×	—	関村 衡	5段	岩村 誠	3段	3段
菊池傑	3段	—	×	—	小沼昌利	3段	島村 利	3段	3段
阿部淳	3段	—	×	—	野瀬守弘	3段			

(代 表 戦)

○菊池 傑	3段				青沼康之	3段			
新日鐵 広畑	①	—	1		上 組				
桜井 憲史	3段	—	×	—	池田篤志	4段			
吉岡 正人	2段	—	×	—	中村博信	3段			
○永井 亮平	2段	横四方	固渡	辺 忠	3段				
長谷川 洋紀	3段	注 意	古木 勇昭	3段	○				
内藤 幸次	2段	—	×	—	駒井拓郎	3段			

【決 勝】

そ	ご	う	2	—	0	新 日 鐵 広 畑
石川哲也	3段	—	×	—	桜井 憲史	3段
澤田一勝	3段	—	×	—	吉岡 正人	2段
菊池 傑	3段	—	×	—	永井 亮平	2段
○阿部 淳	3段				長谷川 洋紀	3段
○野瀬 守弘	3段	押え込み			内藤 幸次	2段

オリンピック壮行会

○：8日夜、新神戸オリエンタルホテルで
今回アトラクタオリンピック日本代表とな
った実業連所属の役員(上村春樹、南喜陽、
菅原正明、持田典子)選手(小川直也、吉田
秀彦、中村三兄弟、菅原教子、恵本裕子、
欠席田辺陽子)と特別ゲスト田村亮子ら十
二人の壮行会と懇親会を兼ね、華やかに開
催された。

ステージの代表を右から順に紹介してい
た司会の女子アナウンサーが、「これで男子
は終りと錯覚、「中村行成選手は残念なが
ら欠席です」このとき一歩前に踏み出して
いた中村三兄弟の真ん中はカクツと、こけ
る真似。この一幕で大爆笑。

齋藤裕会長から代表の上村氏に激励金を



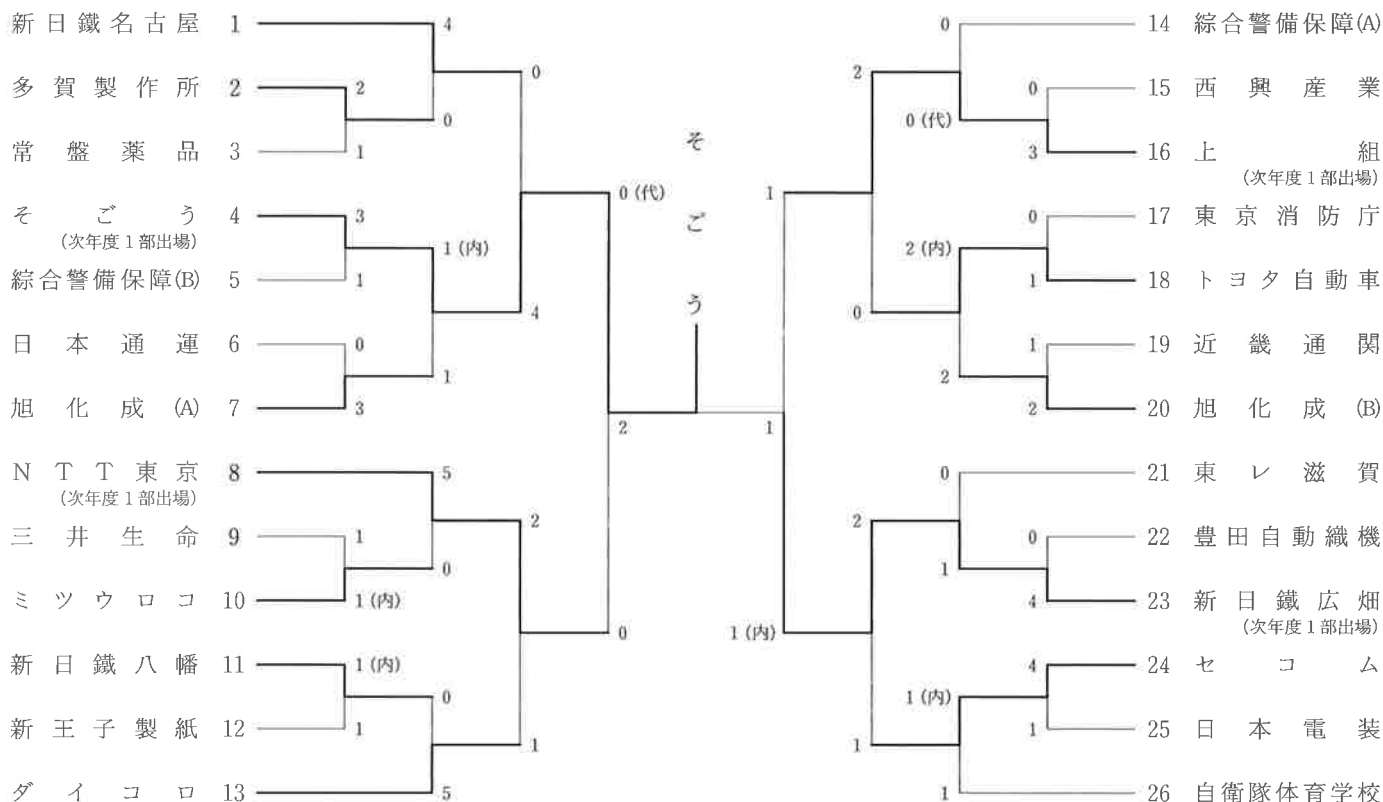
震災復興祈念大会に賛同し特別参加した田村亮子選手(中央)

贈り、上村氏は「外国も強いですが、出来
るだけ頑張ってご期待にこたえたいと思っ
ます」と力強く答礼をした。

男子第二部成績表

優勝 そごう 第3位 NTT東京
 準優勝 新日鐵広畑 第3位 上組

以上の4チームは次年度第一部に昇格する



○：二階ロビーでは東京オリンピックからバルセロナ大会までのビデオ・ハイライトを入場者にサービスした。協力は全柔連、元NHKの稲葉真次さんなど。

サイン会やらビデオ放映やら
 ○：オリンピック代表のサイン会は入場者がプログラムに付いた整理券を持って行列し、中村三兄弟と吉田、女子では恵本、菅原、田村の前で、すでに用意してあった印刷済みサイン付きパンフレットを受け取り、一人ひとりに「がんばって下さい」と握手を交わし、大喜びだった。

サイン会やらビデオ放映やら



○：広告スポンサーで目についたのは灘の銘酒「菊正宗」だ。何を隠そう、講道館柔道の始祖・嘉納治五郎師範の生家なのである。

アトラクタ
 オリピック代表選手から
 サイン入り色紙を渡され
 大喜びの少年少女

男子 第三部

深夜の練習実る

タッグ高宮接骨院監督

三田 雅仁

ポイントゲッターの岡本を中心に戦ったが、一点を守ろうとするのではなく、皆が攻撃柔道で挑んだ。全体に小粒で重量級は人もいない。チームワーク良く、週3回1時間のけいこも深夜に他の道場を借りたが、皆休まずにきた。試合を想定した練習が良かったと思う。岡本は代表戦(ダイコロ)を入れて8試合中に一本勝ち7、技有1だった。



第三部優勝のタッグ高宮接骨院



同決勝戦でタッグ岡本が内股すかしで有効、川上を押え込む

【準々決勝】

ダ ッ グ 高 宮 接 骨 院	2-2	ダ イ コ ロ B
(代 表 戦)		
○ 岡 本 雅 信	小 外 刈	新 盛 隆 志
ア イ シ ン 精 機	2-1	上 組
三 菱 建 設	1-0	日 本 生 命 A
化 成 物 流	3-1	東 レ 滋 賀

【準決勝】

タ ッ グ 高 宮 接 骨 院	3-1	ア イ シ ン 精 機
蓮 見 弘 樹	3段	—×— 小田浩一郎 3段
⊖ 吉 野 竜 一	3段	技 有 宇 井 和 寿 4段
⊖ 山 本 高 行	3段	有 効 大 軒 英 幸 4段
⊖ 岡 本 雅 信	3段	技 有 今 庄 智 樹 2段
荒 川 浩 司	2段	—×— 大 柿 恵 二 郎 4段
三 菱 建 設	4-0	化 成 物 流
○ 粟 飯 原 啓 之	3段	背 負 投 濱 田 泰 孝 2段
○ 福 永 公 彦	3段	け さ 固 め 片 山 努 2段
○ 野 本 大 道	3段	合 わ せ 技 畑 耕 治 3段
川 上 晃 司	3段	—×— 中 尾 成 志 4段
○ 村 田 幸 治	3段	内 ま た 古 賀 泰 広 3段

【決勝】

タ ッ グ 高 宮 接 骨 院	3-1	三 菱 建 設
○ 蓮 見 弘 樹	3段	大 腰 粟 飯 原 啓 之 3段
⊖ 吉 野 竜 一	3段	有 効 福 永 公 彦 3段
山 本 高 行	3段	内 股 野 本 大 道 3段 ○
○ 岡 本 雅 信	3段	横 四 方 固 め 川 上 晃 司 3段
⊖ 荒 川 浩 司	2段	警 告 村 田 幸 治 3段

☆ [タッグ高宮接骨院、三菱建設、アイシン精機と化成物流の4チームは次年度第二部へ昇格する]

2年連続TV放映

地元サンテレビの放送エリアは阪神、奈良と徳島県の一部に限定されたが、9日午後6時から7時44分までの放送内容は、実に楽しく、内容も豪勢を極めた。なにしろ、9日から愛媛県川之江合宿に参加する「YAWARRAちゃん」こと田村亮子選手まで会場に来ているのだから、ちょっとマネできないうことになった。

田村のコメントは「とても神戸はきれいな町で、本当に地震があったのかな?と思

ったほどでした。私は二度目のオリンピックなので気持ち的にリラックスできません。皆さんの期待にこたえられるのではないかと、思っています」に、TV視聴の大合役員から思わず拍手。なお、昨年の松山大会は、深夜番組で地元で放送した。記録としては、これが初めての快挙。

女子第一部

エース抜きで苦しい優勝

ミキハウス監督

橋本圭史

前日に大阪府警さんが二部優勝したので、いっしょに優勝しましょうと合同練習した結果が出て良かった。うちも今回は立野と田辺(オリンピック代表)二人のエースを抜いているが、住友さんも恵本、ダイコロさんも菅原(オリンピック代表)を置いて戦っている。そのダイコロさんは波があった。

波の怖さを私は知っている。それをどう対応するか苦心した。住友さんは前の方が怖かった。先鋒戦などイチかバチか賭けてきたけど、同じ引き分けでも大きく違う。あの一点を守ったのだから大きい。



女子第一部全勝で優勝を飾ったミキハウス

【優勝までの対戦成績】

①第1試合

ミキハウス(1勝) 4 - 0 そごう(2敗)

○植田 睦	3段	腕ひしぎ	笠崎 恭子	初段
○大森千賀子	2段	合わせ技	五十嵐美賀	初段
○菅村千津子	2段	—×—	松尾 徳子	2段
○吉田 希	2段	内 股	横山 由香	初段
○増田 仁子	3段	後 け さ	吉野 貴代子	初段

②第2試合

ミキハウス(3勝) 1 - 0 住友海上(2勝1敗)

○大森千賀子	2段	—×—	上田尾理恵	初段
○植田 睦	3段	大外刈り	吉岡 小芽	初段
○吉田 希	2段	—×—	木本 奈美	2段
○菅村千津子	2段	—×—	角地 泰子	2段
○浅田ゆかり	2段	—×—	福場 由里子	2段

③第3試合

ミキハウス(4勝) 2 - 1 コマツ(1勝3敗)

○植田 睦	3段	崩れけさ固め(29秒)	伊藤 幸代	2段○
○大森千賀子	2段	縦四方固め	井上くみ子	初段
○吉田 希	2段	—×—	川野 真理	2段
○菅村千津子	2段	崩れけさ固め	下田 仁美	2段
○浅田ゆかり	2段	—×—	国吉 真子	3段

④第4試合

ミキハウス(2勝) 2 - 0 ダイコロ(2勝1敗)

○大森千賀子	2段	合わせ技	横井 美穂	2段
○植田 睦	3段	—×—	永井 和恵	2段
○吉田 希	2段	—×—	中橋 治美	初段
○菅村千津子	2段	—×—	藤本 哲子	2段
○増田 仁子	3段	横四方固め	向井 史果	初段

女子第一部成績表 <リーグ戦>

	①そごう	②ダイコロ	③コマツ	④住友海上	⑤ミキハウス	勝負 ()勝(真)敗	順位
①そごう	△	△	△	△	△	0勝4敗	5位
②ダイコロ	○	△	○	○	△	3勝1敗	準優勝
③コマツ	○	△	△	△	△	1勝3敗	4位
④住友海上	○	△	○	△	△	2勝2敗	3位
⑤ミキハウス	○	○	○	○	○	4勝0敗	優勝



ミキハウス—住友海上戦で角地⑥(住友)右の大内刈りで抜有りを奪う寸前

女子第二部

ミキハウスに胸借りて

大阪府警監督

小吉(こよし)久仁男

今回、警察女子柔道は発展途上なので特例として、二部入りを認められた。優勝しても、メンバー不足(5人制)なので二部のまま。大型の選手こそいないが、二部優勝の力は持っていると思う。勝因は先鋒が持ち場をしっかりと守り、中堅白石がポイントゲッターとなり、体落としなどで働いてくれた。ミキハウスで大会前の合宿で、胸を借りたことも自信につながった。



第二部優勝の大阪府警

女子第二部成績表

優勝 大阪府警
準優勝 バッケン、モーツアルト

西興産業	1	1	1	大阪府警
肥後銀行	2	0	1	
大阪府警	3	2	2	
三菱自動車岡崎	4	0	0	
セコム	5	1	1	
塩谷建設	6	0	1	
バックン、モーツアルト	7	0	2	



惜しくも準優勝のダイコロ

「あとがき」

平成6年8月28日(日)、神戸市から本大会を開催したいと兵庫県柔道連盟(西本克己会長)を仲介役として意志表示があった。

早速、連盟の常任理事会に諮り神戸市体育協会・兵庫県柔道連盟と本格的な交渉を開始、具体的な内容について三者で協議を重ね基本的事項について合意をみたのが平成6年12月27日のことであった。

平成7年の新春を迎えてのんびりと協議内容の議事録について神戸市と意見を交換していた1月17日(火)、あの悪夢のような阪神・淡路大震災が発生し神戸はじめ周辺の地域に甚大な被害を与えた。

震災直後、1月24日(火)に開催された常任理事会で神戸市に対する義援金拠出、そして本大会開催の可否について確認することを緊急決定した。

2月1日(水)、ズタズタに寸断された交通機関を乗り越え私は清野次長と共に神戸市体育協会が入居している神戸商工貿易センタービル(10階)を訪問した。

震災の激しさを物語るように机やロッカーなど倒れかけ、書類が部屋中に散乱し足の踏場もない状態の中でお見舞い申しあげ本大会の打合せをした。

当時、神戸市は全職員を動員し最優先課題として被災者の救援に取組中であり、スポーツ大会開催については検討する余裕は全くなかったと言った良い。

神戸市体育協会は、都市の崩壊と多数の被災者が物心両面に痛手を負った今だからこそ開催に漕ぎつきたいと熱心に語る姿に感激し、連盟はしばらく様子を見ることにした。

その後、神戸市の復興は着実な進展をみせ4月以降打合せに訪れるたび、街が蘇生

していく姿に目をみはる思いがした。そして大会開催の見通しも次第に明るさが増して具体化へ前進していった。

平成8年1月以降、大会運営委員会は「ガンバレ神戸/阪神・淡路大震災復興祈念大会」のスローガンにふさわしい魅力ある大会を目指し議論を重ねて努力した。その結果新たな企画を盛り込んだ斬新な大会に仕上げることができた。

今回の趣旨にご賛同いただき各方面から多大なご支援・ご協力をいただいた。労働省から永井労働大臣が開会式にご臨席いただき、全日本柔道連盟からは特別ゲストに田村亮子選手、さらに小川直也選手はじめオリンピック代表選手の派遣、そして東京からバルセロナオリンピック大会までの金メダリストたちが展開する柔道の技と感動的なシーンをオリンピックハイライトに編集したVTRを提供いただき会場内で1000人以上の方々が視聴した。お陰様で役員・選手・観客の一体感が醸成され大会はより一層充実した。

はじめて開催された神戸大会が幾多の困難を乗り越えかくも盛会裡に終了したことは、大会運営に苦労を重ねながら関与してきた関係者の万感の思いが大きな喜びになったに違いない。

厳しい環境の中で最大のご支援いただいた神戸市、大会運営に多数の役員を派遣いただいた兵庫県柔道連盟はじめ関係諸団体・各位に深く感謝申しあげる次第です。

事務局長 村井正芳記

1996年6月20日

発行 全日本実業柔道連盟事務局
印刷 ダイコロ株式会社